

うつくしま子ども夢プラン(後期行動計画)「施策に関する指標」の達成状況

【平成26年度実績】

施策に関する指標	基準値 (計画改定時の値) A	目標値 (平成26年度) B	実績値 (平成26年度) C	達成率 (C-A)/(B-A)	達成状況 ※	(参考) 前年 達成状況	担当課	達成状況が「B」「C」「D」の場合その理由 (実績値が目標値又は基準値を下回っている理由)		
I 東日本大震災を踏まえた子どもや家庭への支援										
甲状腺検査の受診率	H23	79.8 %	100.0 %	25	81.5 %	—	C	D	県民健康調査課	数値は上昇しているものの、放射線の健康影響についての受け止め方は様々であり、目標値には達しなかった。
放射線教育に係る授業を実施した学校の割合（公立小・中学校）	H24	100.0 %	100.0 %	%維持	100.0 %	100.0%	A	A	義務教育課	—
防災教育に係る授業（避難訓練を除く）を実施した学校の割合（公立小・中学校）	H24	96.0 %	100.0 %		100.0 %	100.0%	A	D	義務教育課	—
県立学校施設の耐震化率	H23	71.2 %	88.0 %		88.1 %	100.6%	A	A	施設財産室	—
参考数値										
ホールボディカウンター検査実施状況	H23	31,622 人	増加を目指す		246,690 人	—	—	—	県民健康調査課	—
ふくしまの赤ちゃん電話健康相談件数	H24	841 件	適切に対応する		1,269 件	—	—	—	子育て支援課	—
公立小・中学校施設の耐震化率	H23	72.1 %	上昇を目指す		84.9 %	—	—	—	施設財産室	—
児童福祉施設（保育所・児童厚生施設・児童養護施設等）の耐震化率	H24	69.8 %	上昇を目指す		76.0 %	—	—	—	子育て支援課 児童家庭課	—
II 親と子のための保健・医療体制の整備と健康づくり										
周産期死亡率（出生数千人対）	H23	3.6	3.5 以下		3.3 ^(H26年概数)	300.0%	A	D	地域医療課	—
乳児死亡率（出生数千人対）	H23	2.3	2.0 以下		1.9	133.3%	A	A	子育て支援課	—
1歳6ヶ月児健診の受診率	H22	96.1 %	100.0 %		95.1 %	—	D	D	子育て支援課	避難した住民の受診状況を十分確認できないため。
3歳児健診の受診率	H22	93.9 %	100.0 %		93.6 %	—	D	D	子育て支援課	避難した住民の受診状況を十分確認できないため。
養育支援訪問事業実施市町村率	H23	49.2 %	50.8 %		61.0 %	737.5%	A	A	児童家庭課	—
乳児家庭全戸訪問事業実施市町村率	H23	91.5 %	100.0 %		96.6 %	60.0%	B	B	子育て支援課	平成26年度未現在、乳児家庭全戸訪問事業が実施されていない市町村は2市であるが、市保健師による出生後の乳児訪問で対応されている状況であった。なお、2市とも27年度中には事業実施となる予定。

うつくしま子ども夢プラン(後期行動計画)「施策に関する指標」の達成状況

【平成26年度実績】

施策に関する指標		基準値 (計画改定時の値) A	目標値 (平成26年度) B	実績値 (平成26年度) C	達成率 (C-A)/(B-A)	達成状況 ※	(参考) 前年 達成状況	担当課	達成状況が「B」「C」「D」の場合その理由 (実績値が目標値又は基準値を下回っている理由)
	朝食を食べる児童・生徒の割合	H23 96.3%	96.6%以上	96.6%	100.0%	A	A	健康教育課	-
参考 数値	合計特殊出生率	H23 1.48	上昇を目指す	1.58	-	-	-	子育て支援課	-
	出生数	H23 15,072 人	増加を目指す	14,517 人	-	-	-	子育て支援課	-
	小児救急電話相談事業相談件数	H23 7,003 件	適切に対応する	8,287 件	-	-	-	地域医療課	-
	学校給食における地場産物活用割合	H24 18.3%	上昇を目指す	21.9%	-	-	-	健康教育課	-
III 子育ての支援									
	子育て支援等に関するホームページへのアクセス件数	H23 155,215 件	160,000 件	135,221 件	-	D	A	こども・青少年政策課	システム更新で平成26年度4月からアクセス数の集計方法が変わったため減少した。(従前の集計によるアクセス数の把握が困難)
	メールマガジン「ふくしまエンゼルサポート」登録者数(累計)	H23 220 人	250 人	234 人	46.7%	C	C	こども・青少年政策課	支援者向け情報が主であることから、登録者は増加したが目標値には至らなかった。
	子育て支援を進める県民運動関連事業参加者数(22~26年度累計)	H23 90,208 人	150,000 人	209,298 人	199.2%	A	A	こども・青少年政策課	
	地域子育て支援拠点施設数(累計)	H23 75 カ所	95 カ所	92 カ所	85.0%	B	A	子育て支援課	平成26年度中に3箇所の新規設置があり継続的な増加が認められるが、目標値には達しなかった。
	ファミリー・サポート・センターの設置数(累計)	H23 26 カ所	29 カ所	28 カ所	66.7%	B	A	子育て支援課	未設置自治体は、一時預かりなど他の方法で対応可能であるとして、設置には至らなかったため、目標値に達しなかった。
	保育所入所待機児童数	H23 124 人	55 人以下	180 人	-	D	B	子育て支援課	出生数の回復や保育所に子どもを預けて働くことを希望する親が増えていること等による。
	延長保育実施施設数	H23 222 カ所	229 カ所	255 カ所	471.4%	A	A	子育て支援課	
	休日保育実施施設数	H23 7 カ所	18 カ所	7 カ所	0.0%	D	D	子育て支援課	基準上、最低2名以上の保育士が必要であり、保育士の配置や出勤体制など、実施に向けて課題があるため。
	一時預かり実施施設数	H23 114 カ所	124 カ所	132 カ所	180.0%	A	B	子育て支援課	
	病児・病後児保育実施施設数	H23 14 カ所	26 カ所	21 カ所	58.3%	B	B	子育て支援課	事業内容的に定期的な利用が見込めず、職員体制等実施に向けて課題があることから、伸びてはいるものの目標値には達しなかった。
	認可外保育施設における有資格者数割合	H24 74.9%	78.8%	75.3%	10.3%	C	B	子育て支援課	有資格者数は増加しているものの全体的に保育従事者数も増加しており、事業所内保育施設等証明書未交付施設を含めると目標値には達しなかった。

うつくしま子ども夢プラン(後期行動計画)「施策に関する指標」の達成状況

【平成26年度実績】

施策に関する指標		基準値 (計画改定時の値) A	目標値 (平成26年度) B	実績値 (平成26年度) C	達成率 (C-A)/(B-A)	達成状況 ※	(参考) 前年 達成状況	担当課	達成状況が「B」「C」「D」の場合その理由 (実績値が目標値又は基準値を下回っている理由)
	乗合バス会社におけるノンステップバスの導入率	H22 4.6%	5.0%以上	11.3%	1675.0%	A	A	生活交通課	
	すべての人が安心して通れるように配慮して整備された歩道の延長	H23 567.0 km	610.0 km以上	643 km	176.7%	A	A	道路整備課	
	「やさしさマーク」交付数(累計)	H23 407 件	427 件以上	422 件	75.0%	B	B	高齢福祉課	交付数は増加したが、新たな施設整備が少なかったため、目標値には至らなかった。
	おもいやり駐車場協力施設数(累計)	H23 1,097 カ所	1,137 カ所以上	1,136 カ所	97.5%	B	A	高齢福祉課	施設数は増加したが、協力施設の閉鎖等も増えたため、目標値には至らなかった。
参考 数値	バリアフリー化施設整備が完了した主要鉄道駅の数(累計)	H23 10 駅	増加を目指す	0 駅	—	—	—	生活交通課	—
IV 子育てと社会参加の両立のための環境づくり									
	男女共生センターにおける男女共同参画に関する講座の受講者数(22~26年度累計)	H23 2,955 人	4,000 人	5,916 人	283.3%	A	A	男女共生課	—
	市町村における男女共同参画計画の策定率	H24 44.1%	47.5%	39.0%	—	D	A	男女共生課	計画期間が切れる市町村において、次期計画の策定につなげず、計画が途切れた市町村があったため、前年度より実績値が低くなった。
	ポジティブ・アクションの措置がある企業の割合	H23 3.9%	10.0%	6.0%	34.4%	C	B	雇用労政課	昨年度より0.6%減少し、企業のポジティブ・アクションへの取組に対する意識が低く、浸透していないためと考えられるが、徐々にではあるが上昇傾向にある。 〈ポジティブ・アクション〉 女性の能力を十分に活かし、実質的な男女均等取組を実現するため、個々の企業が行う自主的かつ積極的な取組。
	福島県次世代育成支援企業認証数(累計)	H24 424 社	480 社以上	462 社	67.9%	B	B	雇用労政課	昨年度より認証企業数は14社増えたが、建設業以外の業種の申請が少なく、目標値には達しなかった。
	年次有給休暇の取得率	H23 47.8%	60.0%	48.9%	9.0%	C	D	雇用労政課	業務多忙により有給休暇の取得にためらいを感じている労働者が多いと考えられる。
	育児休業取得率(女性)	H23 97.3%	97.3%以上	95.7%	—	D	D	雇用労政課	実績値は95%を超えており、ほぼ育児休業については定着しているが、職場によっては育児休業が取得しづらい状況にあると考えられる。
	育児休業取得率(男性)	H23 1.2%	2.2%以上	1.2%	—	D	A	雇用労政課	男性の育児取得に対する意識が企業、本人とも低いことに加え、好景気を背景に業務が忙しく育児を取得しづらい状況にあると考えられる。
	出産、育児等を理由とした退職者の再雇用特別措置を設けている企業の割合	H23 13.4%	20.0%	17.9%	68.2%	B	A	雇用労政課	昨年度より0.8%減少したが、制度導入を検討する企業が増えてきており、徐々に上昇するものと考えられる。

うつくしま子ども夢プラン(後期行動計画)「施策に関する指標」の達成状況

【平成26年度実績】

施策に関する指標	基準値 (計画改定時の値) A	目標値 (平成26年度) B	実績値 (平成26年度) C	達成率 (C-A)/(B-A)	達成状況 ※	(参考) 前年 達成状況	担当課	達成状況が「B」「C」「D」の場合その理由 (実績値が目標値又は基準値を下回っている理由)	
V 子どもの健やかな成長のための環境づくり									
不登校の件数	H23	1,491人	1,278人以下	1,639人	—	D	D	義務教育課 高校教育課	平成24年度の調査結果(1,554)と比較すると、無気力や不安などの情緒的混乱をきっかけとした、不登校件数の増加傾向が見られるが、転学による環境の変化があったことを踏まえると、震災の影響は否定できない。
いじめの解消率	H23	92.6%	100.0%	96.9%	58.1%	B	A	義務教育課 高校教育課	平成24年度の調査結果(98.3%)と比較すると、1.5%減少しており、今後も組織的な対応の充実により、実効的に実践していく。
全国体力・運動能力等調査結果(全国平均との比較割合・全国平均=100) (小学校5年生男子)	H22	99.1	99.4以上	97.1	—	D	D	健康教育課	原子力災害発生後、放射線による健康被害への不安から屋外活動を制限する時期があり、このことが体力の低下に影響していると考えられる。
全国体力・運動能力等調査結果(全国平均との比較割合・全国平均=100) (小学校5年生女子)	H22	101.0	101.3以上	100	—	D	D	健康教育課	原子力災害発生後、放射線による健康被害への不安から屋外活動を制限する時期があり、このことが体力の低下に影響していると考えられる。
全国体力・運動能力等調査結果(全国平均との比較割合・全国平均=100) (中学校2年生男子)	H22	98.2	98.9以上	97.7	—	D	A	健康教育課	原子力災害発生後、放射線による健康被害への不安から屋外活動を制限する時期があり、このことが体力の低下に影響していると考えられる。
全国体力・運動能力等調査結果(全国平均との比較割合・全国平均=100) (中学校2年生女子)	H22	97.4	98.1以上	98.7	185.7%	A	A	健康教育課	—
全国学力・学習状況調査結果(全国平均正答率との比較割合・全国平均=100) (小学校・国語)	H24	99.7	100.6以上	101.5	200.0%	A	A	義務教育課	—
全国学力・学習状況調査結果(全国平均正答率との比較割合・全国平均=100) (小学校・算数)	H24	97.7	98.9以上	100	191.7%	A	D	義務教育課	—
全国学力・学習状況調査結果(全国平均正答率との比較割合・全国平均=100) (中学校・国語)	H24	101.9	102.3以上	99.6	—	D	D	義務教育課	平成25年度の調査結果(102.3%)と比較すると、基礎的・基本的な知識・技能とそれらを活用する力が十分身につけていないことから、下降傾向がみられる。
全国学力・学習状況調査結果(全国平均正答率との比較割合・全国平均=100) (中学校・数学)	H24	98.7	99.7以上	95.5	—	D	D	義務教育課	平成25年度の調査結果(94.2%)と比較すると、上昇傾向がみられるが、目標値には達していない。基本的な知識・技能の定着とそれらを活用する力が十分身につけていないため、指導の工夫・改善を図る必要がある。
公立幼稚園における小学校との連携活動実施率	H23	96.7%	100%	98.9%	66.7%	B	A	義務教育課	児童と幼児の交流、教員の交流、共同研修等連携は順調に進んでいるが、まだ数園程度進んでいない園があるため。
有益な映画、書籍等の推奨数 (累計)映画	H24	86本	87本	88本	200.0%	A	A	こども・青少年政策課	
有益な映画、書籍等の推奨数 (累計)図書	H24	131冊	140冊	141冊	111.1%	A	A	こども・青少年政策課	
一人当たりの都市公園面積	H23	12.43㎡/人	12.50㎡/人	12.8㎡/人	528.6%	A	A	まちづくり推進課	実績値は、「平成25年度末都市公園等整備現況調査」における確定値である。 ※平成26年度実績値は、平成28年3月確定予定

うつくしま子ども夢プラン(後期行動計画)「施策に関する指標」の達成状況

【平成26年度実績】

施策に関する指標		基準値 (計画改定時の値) A	目標値 (平成26年度) B	実績値 (平成26年度) C	達成率 (C-A)/(B-A)	達成状況 ※	(参考) 前年 達成状況	担当課	達成状況が「B」「C」「D」の場合その理由 (実績値が目標値又は基準値を下回っている理由)
	尾瀬で自然環境学習を行った県内児童生徒数	H23 769人	1,100人以上	1,044人	83.1%	B	A	自然保護課	学校数は増加しているものの小規模校が多く、目標値を下回っている。
	放課後児童クラブ設置数	H23 328カ所	362カ所以上	370カ所	123.5%	A	A	子育て支援課	-
参考数値	いじめの認知件数	H23 175件	適切に対応する	258件	-	-	-	義務教育課 高校教育課	-
	暴力行為の発生件数	H23 202件	減少を目指す	187件	-	-	-	義務教育課 高校教育課	-
	子ども(中学生以下)の交通事故死傷者数	H24 664人	減少を目指す	396人	-	-	-	生活交通課 交通企画課	-
VI 援助を必要とする子どもや家庭のための支援									
	個別の教育支援計画の作成率	H24 76.1%	100.0%	88.5%	51.9%	B	C	特別支援教育課	小学校・中学校においては、ほとんどの学校で作成が進んだが、幼稚園、高等学校において、作成されていない学校、園が多かったため。
参考数値	ひとり親家庭への医療費助成事業受給資格登録世帯数	H23 20,698件	適切に対応する	19,250件	-	-	-	児童家庭課	-
	児童虐待相談受付件数	H23 262件	適切に対応する	399件	-	-	-	児童家庭課	-
VII 次代の親の育成									
	「性に関する指導」の手引き活用率	H24 87.2%	100.0%	93.0%	45.3%	C	C	健康教育課	幼稚園及び高等学校の活用率が低いため
	薬物乱用防止教室の受講率(中学生)	H23 22.7%	25.0%	26.6%	169.6%	A	A	薬務課	-
	県立高校生の就職決定率	H23 97.6%	100.0%	99.2%	66.7%	B	B	高校教育課	縁故就職者、公務員浪人がいたため100%を達成できなかった。
参考数値	10代の人工妊娠中絶実施率	H23 7.6‰	減少を目指す	7.2‰	-	-	-	子育て支援課	-
	独身男女の出会いを支援するイベントの開催件数	H23 68件	増加を目指す	106件	-	-	-	子育て支援課	-

※ 達成状況：「A」～実績値が目標値以上
 「B」～実績値が目標値の5割以上となり、目標値に向けて向上した
 「C」～実績値が目標値の5割未満ではあるが、目標値に向けて向上した
 「D」～実績値が策定時と同じ又は下回った

	H26	H25
A	21	28
B	13	9
C	6	3
D	14	14
不能		
計	54	54